

北山田留守家庭児童育成室運営業務委託事業者評価シート（令和4年度）

1 育成室の概要

(1) 児童数・教室数（令和5年3月1日時点）

児童数 123 人（うち配慮を要する児童 4 人）					教室数	
内訳	1 年	2 年	3 年	4 年	5・6 年	3 教室
	33 人	39 人	33 人	17 人	1 人	

(2) 受託事業者

新都共栄株式会社（契約期間：令和3年4月～令和8年3月）

2 運営状況に対する評価

	評価項目・視点	評価点 (0～3)
1	児童との関わりについて ・指導員と児童との関係づくり、信頼関係構築など	3
2	保育内容について ・集団遊び等による自主性や社会性を培う取組など	3
3	運営体制について ・指導員の配置、知識・経験など	2
4	育成室環境について ・生活空間の確保、衛生環境など	3
5	おやつ提供について ・栄養バランスの配慮やアレルギー対応など	3
6	学習活動について ・宿題等の取組のためのスペース確保など	2
7	保護者・学校との連携について ・保護者や教職員との情報交換など	3
8	配慮を要する児童（障がいや有する児童）の保育について ・児童の発達段階に応じた適切な人員配置など	2

3 総合評価（所見）

- ①全体として、仕様書の内容を高い水準で履行し、事業目的を踏まえた保育や運営が良好に行われており、児童の健全育成に大きく貢献している。
- ②保護者アンケートでは、ほぼ全ての項目で肯定的な回答が90%を超えている。特に「子どもは、育成室の活動や行事を楽しみにしている。」の設問では、全ての回答が「そう思う・少しそう思う」となっている。
- ③児童同士の関係づくりにおいて、個々に合わせて小集団遊びをしたり、クラス単位、学年別、縦割り遊びなど様々な場面を取り入れる工夫をしている。また、保護者参加型行事としてイベントを実施するなど、保護者連携にも努めている。
- ④実施状況報告書からは、研修の参加実績が多く、職員の資質向上に努めていることが読み取れる。